

仕事人のアイテム紹介

『アイテム名：スターティングブロック』（通称：スタブロ）

VOL.012



Point
大会さながらのスタート練習を支えるアイテム

Point

スタブロは、短距離走のスタートに使用する機具です。短距離走では、手をつき、足を前後に位置してスタートを待ちます。この時、足をスタブロに置きます。足を置く位置は、選手の体格や走法に応じて、最適な位置がひとりひとり異なります。

Point

陸上の大会で、「位置について」は「On Your Marks」、「用意」は「Set」と言います。

東通小学校陸上クラブでは、(火)(木)(土)週3回、のクラブ活動でも、大会さながらのスタート練習を行っています！！



Point

選手に合わせ、足を置くペダルの角度や両足の前後の間隔を調節します。

現在、東通小学校陸上クラブでは、33人の子どもたちと5人の指導者で活動しています。八戸さんは、長年、東通小学校陸上クラブのコーチを務めています。八戸さんは、小学校の陸上競技場等の村の施設は自慢であるが、指導者がいないことが課題だとお話してくださいました。

次の大会は、全国大会出場がかかる“大一番”であり、週3回2時間の練習にも熱が入っていました！

撮影協力者：八戸 秀男
1947年むつ市生まれ

「仕事人のアイテム紹介」のコーナーでは、撮影協力者を随時募集しています。自慢のアイテムと一緒に載りませんか～？





今日の『ひがしどおり小話』

No.15 6月14日は何の日？

突然ですが、6月14日は何の日でしょう？1889年（明治22年）の6月14日は、東通村制が施行された日です。村制とは、1888年（明治21年）に作られた地方の地域を分ける法律のことです。かつては、大利村・目名村・蒲野沢村・野牛村・岩屋村・尻屋村・尻労村・猿ヶ森村・小田野沢村・白糠村・砂子又村及び田屋村の12ヶ村に分かれていましたが、村制施行により、合併して現在の東通村となりました。わが村は今日14日で、村制施行から135年の歴史を迎えることとなります。

ということで、今日の小話は、“村の6月14日”をピックアップします！村制施行から100年を記念して発行された『百年の歩み』（1989年（平成元年）・東通村）をもとに、6月14日の村内のできごとを年表で振り返ります。

6月14日東通村のできごと

<p>1889年（明治22年） 6月14日 東通村制施行</p>  <p>※旧東通庁舎（1955年頃） 旧庁舎は、現在のむつ消防署付近に位置していました。</p>	<p>1930年（昭和5年） 6月14日 オイローバー号、小田野沢荒沼付近に不時着</p>  <p>荒沼はジュンサイの産地でもあり、ジュンサイ採りの小舟が賑々しく往来しました。</p>	<p>1986年（昭和61年） 6月14日 北部中学校体育館竣工</p>  <p>翌15日、落成式が行われました。</p>	<p>1989年（平成元年） 6月14日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村民憲章及び村の花・木・鳥制定 ・「村制施行百周年記念式典」及び「庁舎落成記念式典」挙行  <p>オオセグ 口カモメ イチイ ノハナ ショウブ</p>
--	--	--	--

※参考文献『百年の歩み』（東通村・平成元年）、東通村立北部中学校閉校記念誌『北部の鐘 永遠に』（北部中学校閉校記念事業実行委員会・平成19年）、『青森県の湖沼』（工藤英明、山内重孝・令和5年）